

理など多岐にわたる仕事があり、早期に配置すべきである。また、不在中は、職員採用の任用委員会、入札にかかわる氏名審査委員会、助役会議への参加は誰が対応するのか。

**答** 私や教育長、各部長に若干負荷がかかるが、住民幸せの向上の方が優先し、不便をかけることなく多くの要望を実現することが重要と判断し、助役・収入役の配置は我慢していく。また、助役会議、専門的な委員会は教育長、総務部長、各部長が十分代理で務まると確信しているのでご理解願いたい。

### 総合計画の策定について

**問** 新しい市が誕生し、最初の10年の総合計画の策定をされる計画だが重要施策はなにか。合併にともなうまちづくり計画を総合計画に組み入れることは重要であるが、新市全域を考慮して均衡のとれた発展に重きをおくことが必要と考えるがどうか。

**答** 重点施策は、旧一市二村の総合計画が定められており、これを尊重しながら総合計画を策定し、情勢の変化、財政状況を判断し実施計画を策定していきたい。総合計画の策定については、新市全体をバランスある発展ができるよう考慮していきたい。

### 小野 尚志

#### 新市発足初年度の課題について

このほか、行財政改革について質問しています。

**問** 市民の関心は、総合計画であり、法定協議会での協議内容がどのくらい盛り込まれて現実のものになるのか、期待と不安を持っている。どのような方針でどのような手段で調整をし盛り込まれるのか。また、スケジュールはどうか、期間の限定をするのか。

市政方針の中に、市民主役のまちづくりを取り上げているが、知恵やアイデアを出し合う、結集するの

が必須条件だと思うが、推進体制の構築はどのように考えているのか。合併を機に、構造改革、構造変革をどのように位置付けするのか。

**答** 行政運営の効率化や行政サービスの向上を図るために、情報の共有化、収集、分析をきちんとやることを検討していただきたい。合併に際し、策定した新市まちづくり計画を

尊重しながら総合計画を策定していきたい。地域の一体化、特に住民意識の一体化が急がれると思っており、市政への信頼や地域が一体となったまちづくりが可能と考えている。

協調と対話を中心にまちづくり協議会の設置や自治組織への支援、ボランティア活動への支援を行うことで地域活動も活性化され、市民とともに築いていくま



地域住民のボランティアによるクリーン作戦

ちづくりができるかと確信しており、特徴あるまちづくりを進める。

今後は、広報紙やホームページの内容を一層充実して情報提供を行うなど、積極的かつ総合的な情報公開を推進していきたい。

### 井上 博文

#### 行政サービスのあり方と行財政改革について

**問** 日本一の市役所を目指すためには、行政サービスの質をいかに高めるかである。行政サービスは、その提供する基準を公表し、十分に情報公開してサービスを選択する機会の提供が求められており、手続きや問合わせ先を紹介した冊子を全戸に配布してはどうか。このまま職員の削減を続けていけば、当然行政サービスの低下を招く。先に行政サービスの受け皿をつくって行政改革していく考えはないか。

開かれた市政のため市民からの苦情や批判の対応、透明性の確保は十分か。も